Cyber Security Information（サイバーセキュリティインフォメーション） 2026 Vol.5



AIの利用方法を考えよう！！

便利なAIも使い方を間違えると大変なことに！

AI（人工知能）は、生活を豊かにする強力なツールですが、利用方法を誤ると深刻な問題を引き起こす可能性があります。

⚠ 「生成AIを使った写真の拡散」は、トラブルや犯罪、人権侵害につながるおそれがあります。

① 宿題をAIに丸投げ

宿題をAIに丸投げ



- 自分で考える力が身につかなくなる
- 宿題は自分の力を身につけるためのものであることを忘れないで！

② フェイクニュースの作成・拡散

嘘情報をAIで作成・拡散



- ニセ情報で炎上
- 社会的混乱
- 他人の名誉毀損
- 法的責任と賠償請求

③ 他人の写真を無断生成

友だちの写真をAIで加工



- 面白半分でもNG
- ケンカやいじめの原因になる
- プライバシーの侵害
- 法的責任と賠償請求

④ 著作権侵害

音声データやイラストデータの無断使用



- 他人の創作物をAIに取り込むことで生成したものは権利の侵害です
- 高額な損害賠償請求を受けるかも

⑤ 個人情報をＡＩに入力

氏名や顔写真などの情報をAIに取り込む



- AIに取り込んだ情報は、インターネットに拡散するおそれがある
- 思わぬ形で漏えいした情報が悪用されるかも

⚠ Important Warning! ⚠



一度、インターネット上に流出した情報は、完全に消すことは困難！
一生残ってしまう記録になります！
ＡＩを使うときは、リスクを理解して、慎重に使うにしましょう。

特に気をつけたいポイント



- AIの答えは、必ずしも正しいとは限らない
- 友だちの写真や動画は、勝手に使わない
- 投稿前に「相手が見たらどう思うか」を考える
- 困ったら一人で抱えず相談する



AIは便利だからこそ しっかりと考えて使おう



困ったときは
警察相談専用電話
#9110
相談窓口につながります

北海道警察本部サイバー企画課